

(様式第 3 号)

番 号
令和 年 月 日

環境大臣 殿

都道府県知事 氏 名

災害等廃棄物処理事業及び廃棄物処理施設被害状況の報告について

標記のことについて、令和 年 月 日の台風第 号により、〇〇市外〇市町村に被害があったので、下記のとおり報告する。

記

(本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等)

- 1. 責任者の所属部署・職名・氏名
- 2. 担当者の所属部署・職名・氏名
- 3. 連絡先 (電話番号・E メールアドレス)

1. 災害等廃棄物処理事業

市町村名	事業区分	事業費見込額	備考
○ ○ 市	し尿処理	1,500,000円	内訳別添資料(1)のとおり
○ ○ 町	ごみ処理	1,000,000円	内訳別添資料(2)のとおり
○ ○ 村	漂着ごみ処理	2,000,000円	内訳別添資料(3)のとおり
		○ ○ ○	

2. 廃棄物処理施設の被害

設置主体名	施設名	処理方式	規模	被害額	復旧見込額	建設年度	備考
○ ○ 市	〇〇汚泥再生処理センター	高負荷脱窒素処理方式	50kl／日	2,000,000円	2,000,000円	平成元～2年度	内訳別添資料(4)のとおり
○ ○ 町	〇〇ごみ処理場	全連続式ストーカ一炉	100t／日	2,500,000円	2,500,000円	平成4～5年度	内訳別添資料(5)のとおり
	計			○ ○ ○	○ ○ ○		

(様式第 1 号)

番 号
令和 年 月 日

環境大臣 殿

〇〇市長 氏 名

災害等廃棄物処理事業の報告について

標記のことにについて、令和 年 月 日の台風第 号により下記のとおり被害を受けたので、報告します。

記

1. 災害等の概況

※具体的に記入すること、特に暴風、豪雨、洪水による被害の場合は降雨量（1 時間最大雨量、24 時間最大雨量）を必ず記入すること。

2. 全般的被害状況

市町村名	人 的 被 害			住 家 の 被 害					漂着ごみ 被害 m ³	備 考
	死	行方	負	全	流	半	床上	床下		
	者	不明	傷	壊	出	壊	浸水	浸水		
	人	人	人	戸	戸	戸	戸	戸		

3. 事業主体名 〇〇市
4. 事業区分 〇〇処理
5. 事業費見込額 〇〇円
6. 事業費算出内訳（別紙のとおり）
7. 添付資料

- (1) 行政区域図等（縮尺 1／25,000～1／50,000 程度）
・被災区域を色分けすること。
・漂着ごみ被害については海岸保全区域がわかる図面を用いること。
- (2) 被災写真
できるだけ詳細に撮影し、写真余白に番号を付して上記図面に撮影位置を明示すること。
- (3) その他参考となる資料
漂着ごみ被害にあつては、漂着被害前の海岸の清潔の保持の状況を示す写真、海岸清掃記録、ボランティアによる活動記録等の資料を添付すること。
- (本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等)
1. 責任者の所属部署・職名・氏名
2. 担当者の所属部署・職名・氏名
3. 連絡先（電話番号・E メールアドレス）

(別紙)

事業費算出内訳

事業区分	費用区分	員 数	単価	金 額	積 算 内 訳
し尿処理			円	円	汲取家屋数〇〇〇戸
					汲取量 〇〇〇 k l
					清掃期間 〇日
	(直営分)				
	燃 料 費	〇〇ℓ	〇〇	〇〇〇	延〇〇台×〇〇 l ×@〇〇円=〇〇円
	薬 品 費			〇〇〇	〇〇×@〇〇円=〇〇〇円
	小 計			〇〇〇	
	(委託分)				
	自動車借上料	〇〇台	〇〇	〇〇〇	延〇〇台×@〇〇円=〇〇〇円
	人夫賃	〇〇人	〇〇	〇〇〇	運転手延〇〇人×@〇〇円=〇〇〇円
		〇〇人	〇〇	〇〇〇	その他延〇〇×@〇〇円=〇〇〇円
	小 計			〇〇〇	
	合 計			〇〇〇	

(注) 1. 直営分、市町村及び一部事務組合への委託事業について、職員の超過勤務手当等の人件費は含まれないものであること。

2. 諸経費は計上しないこと。

(別紙)

事業費算出内訳

事業区分	費用区分	員 数	単価	金 額	積 算 内 訳
ごみ処理			円	円	
	(直営分)				
	燃 料 費	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	延〇〇台×〇〇 l ×@〇〇円=〇〇円
	薬 品 費			〇〇〇	〇〇×@〇〇円=〇〇〇円
	消 耗 品 費			〇〇〇	飛散防止ブルーシート 〇×@〇〇円=〇〇円
	小 計			〇〇〇	
	(委託分)	〇〇台	〇〇	〇〇〇	延〇〇台×@〇〇円=〇〇〇円
	自動車借上料	〇〇人	〇〇	〇〇〇	運転手延〇〇人×@〇〇円=〇〇〇円
	人夫賃	〇〇人	〇〇	〇〇〇	その他延〇〇×@〇〇円=〇〇〇円
	小 計			〇〇〇	
	合 計			〇〇〇	

(注) 1. 直営分、市町村及び一部事務組合への委託事業について、職員の超過勤務手当等の人件費は含まれないものであること。

(別紙)

事業費算出内訳

事業区分	費用区分	員 数	単価	金 額	積 算 内 訳
漂着ごみ処理			円	円	
〇〇海岸分	収 集 費 (直営分)	〇m3		〇〇〇	
	自動車借上料			〇〇〇	〇t車 〇台×@〇〇円=〇〇〇円
	重機借上料			〇〇〇	バックホ0.25m3 延〇〇日×@〇〇円=〇〇〇円
	燃料費			〇〇〇	延〇〇台×〇〇l×@〇〇円=〇〇円
	運 搬 費 (委託分) ごみ運搬費	〇m3		〇〇〇	〇〇海岸～〇〇仮置場 〇km 別紙1のとおり(三者見積り)
〇〇海岸分	処 分 費 (委託分) 漂着ごみ処分費	〇m3		〇〇〇	別紙1のとおり(三者見積り)
	小 計	〇m3		〇〇〇	
〇〇海岸分	収 集 費				
	運 搬 費				
	処 分 費				
	小 計				
	合 計				

- (注) 1. 漂着ごみの処理については、原則として1海岸ごとに整理すること。
2. 直営分、市町村及び一部事務組合への委託事業について、職員の超過勤務手当等の人件費は含まれないものであること。
3. 諸経費は計上しないこと。

(様式第 2 号)

番 号
令和 年 月 日

環境大臣 殿

地方公共団体の長 氏 名
広域臨海環境整備センター理事長 氏 名
中間貯蔵・環境安全事業株式会社代表取締役社長 氏 名

廃棄物処理施設被害状況の報告について

標記のことについて、令和 年 月 日の台風第 号により下記のとおり被害を受けたので、報告します。

記

1. 災害の概要

※具体的に記入すること、特に暴風、豪雨、洪水による被害の場合は降雨量（1 時間最大雨量、24 時間最大雨量）を必ず記入すること。

2. 全般的被害状況

市町村名	人 的 被 害			住 家 の 被 害					備 考
	死 者 人	行方 不明 人	負 傷 者 人	全 壊 戸	流 出 戸	半 壊 戸	床上 浸水 戸	床下 浸水 戸	

3. 廃棄物処理施設の被害状況

- (1) 被害の概要 (具体的に記入すること。)
- (2) 設置主体名 ○○市 (一部事務組合の場合は、構成市町村名を付記すること。)
- (3) 施設名 ○○汚泥再生処理センター
- (4) 処理方式 高負荷脱窒素処理方
- (5) 規模 50 k l / 日
- (6) 被害額 ○○円
- (7) 復旧見込額 ○○円
- (8) 建設年度 令和 年～ 年度
- (9) 建設に要した総事業費 円

国庫補助金	円
県費補助金	円
その他	円

(10) 災害復旧見込額内訳

区 分	員数	単 価	金 額	備 考
送水管復旧工事	1 式	円	〇〇〇円	別紙設計書のとおり
電動機(3.7kw)分解修理	2 台	〇 〇	〇〇〇	別紙見積書のとおり
〃 (0.75kw)分解修理	1 台		〇〇〇	別紙見積書のとおり
排水ポンプ修理	1 式		〇〇〇	別紙見積書のとおり
計			〇〇〇	

(注) 諸経費の算定にあたっては、昭和 59 年 9 月 7 日蔵計第 2150 号「内閣府、厚生労働省及び環境省所管補助施設災害復旧費実地調査要領」の別表 2 のとおりとする。

(11) 添付資料

ア. 行政区域図（縮尺 1／25,000～1／50,000 程度）

（施設の位置を明示すること。）

イ. 平面配置図（縮尺 1／100～1／500 程度）

（被災部分を色分けすること。）

ウ. 被災写真

できるだけ詳細に撮影し、写真余白に番号を付して上記図面に撮影位置を明示すること。

例 

エ. その他参考となる資料

（本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等）

1. 責任者の所属部署・職名・氏名
2. 担当者の所属部署・職名・氏名
3. 連絡先（電話番号・Eメールアドレス）